

◇一王山支部だより

●登山中におけるコロナ感染予防の実践に！

「暑い盛りのハイキングと感染予防のマナー」

一王山支部 由良 八郎

種々例会ではコロナ禍で中止が続いている中、暑さ真っ盛りの中、8月2日（日）にハイキングを実施。当初は7月26日の予定が雨天順延となり、再チャレンジとなりました。梅雨明けの蒸し暑い中の山行き、一王山登山会との合同登山でした。

◎コースは夙川・鷲林寺～観音山（パノラマコース）～芦屋・奥池までのルート。

◎参加者は17名（ヒヨ；6名、一王山；8名、一般；3名）

◎天候は晴天・距離は4km弱（高低差 約300m）

歩行距離は短い目のコースでしたが、暑さと登坂で歩行ペースはゆっくりで、休憩を含めて約2時間を要しました。温度・湿度の高い状態で、熱中症気味の方が出ましたが、氷持参で処置を行い、最後まで完歩出来ました。



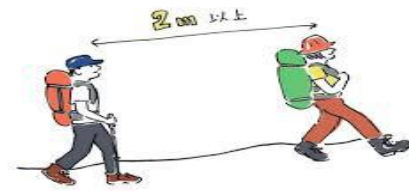
暑い盛りの中での登坂でしたが、観音山からの眺望はモヤで遠望がききませんでした。しかし達成感に酔っていました。後半は下りのコースで奥池まで！！

コロナウイルス感染予防のマナーの実施は難しいですね。

- ・マスクの着用（乗り物移動時にマスクは着

用しましたが、歩行中は無理です）

- ・登山者同士の距離を開ける（距離を開けると話が聞き取れず）



- ・大きな息を吐く歩きは止める（疲れてくると・・・）
- ・あいさつは目礼にする（声掛けによる挨拶が習慣になっています）
- ・手洗い、うがい、忘れずに（終点の奥池で昼食。除菌できるウェットティッシュの使用とアルコール消毒を行いました。）

ハイキング開催から2週間以上経ちましたが、全員発症もなく皆元気で、問題なしでした。

以上